

令和 3 年 度

令和 2 年 7 月 豪 雨 に 関 す る 特 別 委 員 会 記 録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 令和 2 年 7 月 豪 雨 に 関 す る 諸 問 題 の 調 査 …………… 1
-

令和 3 年 1 2 月 2 1 日 (火曜日)

令和2年7月豪雨に関する 特別委員会会議録

令和3年12月21日 火曜日

午後1時03分開議

午後3時20分閉議（実時間7分）

○本日の会議に付した案件

1. 令和2年7月豪雨に関する諸問題の調査

○本日の会議に出席した者

委員長 上村哲三君
副委員長 金子昌平君
委員 大倉裕一君
委員 北園武広君
委員 田方芳信君
委員 谷川登君
委員 橋本幸一君
委員 古嶋津義君
委員 増田一喜君
委員 山本敬晃君
委員 山本幸廣君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

議会事務局
議事調査係主任 村上政資君

○記録担当書記 村上政資君
森田亨君

（午後1時03分 開会）

○委員長（上村哲三君） それでは、定刻となり、定足数に達しましたので、ただいまから令

和2年7月豪雨に関する特別委員会を開会いたします。

◎令和2年7月豪雨に関する諸問題の調査

○委員長（上村哲三君） それでは、特定事件であります令和2年7月豪雨に関する諸問題の調査を議題とし、調査を進めてまいります。

本日は、国・県からの復旧状況に関する説明聴取に係る管内調査を行うこととしております。

それでは、本日の日程につきましては、御覧の日程表のとおりでございますが、事務局から説明をいただきます。

○議事調査係主任（村上政資君） 皆さん、こんにちは。

それでは、タブレットにポップアップをしました日程表を御覧ください。この後、鏡支所を出発しまして、八代総合庁舎に参ります。八代総合庁舎5階大会議室において、国・県から計画や復旧・復興に関する説明があり、その後、質疑応答となります。所要時間は70分を見込んでおります。国・県からの説明聴取が終了いたしましたら、鏡支所へ参りまして委員会を再開し、具体的な調査内容について御協議をいただきまして、委員会終了となります。

以上で、日程の説明を終了いたします。

○委員長（上村哲三君） ただいまの日程について、何か御質問等はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（上村哲三君） ないようでしたら、管内調査のため、しばらく休憩いたします。

（午後1時05分 休憩）

（午後3時15分 開議）

○委員長（上村哲三君） 皆さん、お疲れでした。休憩前に引き続き、令和2年7月豪雨に関する特別委員会を再開いたします。

ただいま調査してまいりました国・県からの

復旧状況等に関する説明聴取について、何か質疑、御意見等はありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(上村哲三君) なければ、以上で国・県からの復旧状況に関する説明聴取についての管内調査を終了いたします。執行部は御退室ください。

(執行部 退席)

○委員長(上村哲三君) それでは、ほかに当委員会の所管事務調査について何かございせんか。

○委員(山本幸廣君) 今日はですね、協議の場の中で説明を聞きながらですね、いろいろとこう、復旧・復興に向けての県と国の努力というのがですね、これは私たちはもう評価をせないかんし、私たちもやっぱしその評価に対して何をすべきかということも考える必要があると思いますので、今回についてはそういう公の場でのですね、説明聞きましたので、現場の方々、被災者の方々がどういうふうな考えを持っておられるのか等々についてもですね、今ちょうど復興まちづくり計画策定へ向けた地区別懇談会が今日で3日目かな。

○委員長(上村哲三君) 説明会がですね。18日から26日まで。

○委員(山本幸廣君) この後の結果等々を踏まえながら、よろしければ、その計画をさせていただければと思います。

○委員長(上村哲三君) 現地調査も入れてですね。

○委員(山本幸廣君) 現地調査もね。

○委員長(上村哲三君) ほかにございせんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(上村哲三君) それでは、ただいま山本幸廣委員より現地視察、また、具体的な調査の内容というようなことで御意見がありました。これに当たっては現在が年度末でもござ

いますのでですね、執行部と調整した上で実施したいと考えますが、いかがいたしましょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(上村哲三君) 御異議なしと認め、そのように決しました。

また、具体的な調査の内容を検討する中で委員からも意見がございましたが、調査内容について御協議したいと思いますが、御意見ございませんか。

今、山本委員が言われたような形で現在行われております地区別懇談会が最終、第4回目がですね、現在行われております。26日に終了いたします。旧8校区ですね。それから、後に現地視察に入るだろうと、年を明けてですね、そういう形になろうと思いますので。

復興計画の中ではですね、3つ大きな柱があります。1つは、安心・安全な住まいと暮らしの再建について、それと、産業・経済の復興について、防災・減災及び社会基盤の整備についてなどについてのことが挙がっておりますが、これに対する調査という形で必要であると思いますが、御意見がございましたらお願いします。こういう形で進めていってよろしいでしょうか。

○委員(山本幸廣君) 今日も質問がありました、橋本委員からですね、質問があったように、農業関係、土木関係等とも現地もですね、何か箇所がですね、視察をするような状況をつくっていただければと思います。

○委員長(上村哲三君) 分かりました。現地調査についてはですね、恐らく半日では終わりません。1日かかると思いますので、委員会自体の開会もですね、1時間ほど早めて9時ぐらいに始めたいというような意向はありますが、よろしいでしょうか、それで。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(上村哲三君) それで、また皆さん

に提案させていただきますので、それではよろしくお願ひしたいと思います。

御異議なしと認め、そのように決しました。

それでは、次回の日程については、現地視察については委員より意見が出ましたが、先ほど管内調査の話がございましたが、執行部と調整した上で委員の皆様にご連絡することに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(上村哲三君) 以上で、本日の委員会の日程は全部終了いたしました。

これをもって令和2年7月豪雨に関する特別委員会を散会いたします。

(午後3時20分 閉会)

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

令和3年12月21日

令和2年7月豪雨に関する特別委員会

委員長